

猪名川における広報活動について

1 猪名川流域総合治水対策協議会[※]による広報活動

※ 流域内の関係機関が集まり、河川整備はもとより流域で雨水を保水し河川への負担を軽くする流出源対策を行うために、設置された。

(構成：国土交通省近畿地方整備局・大阪府・兵庫県・豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町・尼崎市・伊丹市・川西市・宝塚市・猪名川町・水資源機構関西支社)

①情報誌「いながわ」の発行

【内容】H17 No.49 ・特集 水害に強い地域づくり

流域内における保水機能や貯留機能の保全、増大方策についての取り組みを紹介

②ホームページの開設（猪名川河川事務所HP内）

【内容】総合治水対策について

③総合治水推進週間に広報活動

【内容】総合治水週間(5月15～21日)にイベントを開催

H19.5.16～18 総合治水対策パネル展（アステ川西）

総合治水の取組をパネル紹介

2 猪名川河川レンジャーによる広報活動

河川レンジャーが、流域の水辺での活動などを通じて、「防災」「維持管理」「河川利用」「環境保全」「水辺文化」の5つの分野で、人と川をつなぐ役割を担っている。(参考：別添資料)

出典等：本資料は、猪名川河川事務所HP(<http://www.inagawa.kkr.mlit.go.jp/>)に掲載されている内容のうち、流域対策の広報活動に関する内容を選択し、兵庫県が作成したものです。

猪名川河川レンジャーの紹介

えいき まさじ
栄木 正治 レンジャー



今年も氾濫洪水による犠牲者が愛知県岡崎市内で出てしまいました。猪名川においても、昭和55年に始まった猪名川総合治水対策整備事業は、暫定規模の河川改修事業が30年目の現在になっても完成しきっていません。さらにその先の200年に1度の洪水規模の治水整備はいつ完成のことになるやら。猪名川においても、この先当分の間、避難防災は重要なことであり続けるでしょう。その一助にでもなればと思い、出前講座などの活動をしています。

〈河川レンジャーとして関わった主な活動〉
出前講座(防災編)、猪名川クリーン作戦
猪名川を歩こう、流域連携意見交換会
猪名川であそぼう

おくむら まこと
奥村 眞事 レンジャー



“子供の教育の場としての山・川の整備を進めたい” “河川美化を通じて「生活の場」として山河を憩いと安らぎの場所に再生したい” “安全で快適な生活のために、自助・共助・公助として防災機能の分担を確立する” “里山・川・海の相関関係をわかってもらいたい” “自然の川に人々が接する状況を再現したい” “色んな人たちと連携を図り、河川を維持増進するための礎を築きたい” “経験を生かして河川の再生と管理に関わりたい”。そんな思いを抱きながら、活動をしています。

〈河川レンジャーとして関わった主な活動〉
猪名川クリーン作戦、猪名川を歩こう
流域連携意見交換会、猪名川であそぼう

防災・維持管理・河川利用・環境保全・水辺文化の5つの分野にわたって広く活動を行っています。

かずやま みなこ
数山 美奈子 レンジャー



私たちが環境学習に関わる機会を与えて頂いた際に、いつも念頭に置いていることは、個々の子ども達の「気づき」をサポートするという事です。そして、何かに「気づいた」子ども達の眼差しは、キラキラと輝いて見えます。そのタイミングに、求めている情報を提供してあげることによって、意欲が向上し、自然が大好きで、環境を考える子ども達の輪が広がっていくと信じて活動を続けています。

〈河川レンジャーとして関わった主な活動〉
水辺フォーラム、出前講座(防災編)
猪名川クリーン作戦、猪名川を歩こう
流域連携意見交換会、猪名川であそぼう
水辺まつり

ならはら ともこ
榎原 朋子 レンジャー



昭和49年、川西に引っ越してきた頃の猪名川には多くの方がアユ釣りに訪れ、川で野菜を洗う姿も見られました。高度経済成長の中であつという間に海も川も汚れ、私たちの暮らし方が自然環境に大きく影響するのを感じてきました。日本一の里山など猪名川流域のすばらしさを伝え、関心を持つ人を増やし、子どもたちが自然体験を積みながら育てて欲しいとネットワーク作りをしながら活動しています。

〈河川レンジャーとして関わった主な活動〉
猪名川クリーン作戦、猪名川を歩こう
流域連携意見交換会、猪名川であそぼう
水辺まつり

河川レンジャー 活動レポート

猪名川を歩こう 活動レポート

子どもたちが水辺に近づき、自然の中で遊び、上流～下流の子どもたちが交歓する場づくりを目的として、平成20年6月22日に「猪名川を歩こう」が地域の活動団体により行われました。

下河原ワンド、道の駅いながわ、大島であい公園を探訪し、住民の方々の貴重な声を聞くことができました。

〔河川レンジャーの取り組み〕

活動団体との連携、猪名川河川事務所や自治体等への話題提供の依頼、流域ネットワーク作り、河川への関心度の高揚や環境保全意識の啓発。

当日はあいにくの「雨」だけど、「雨も又自然！ 楽し楽し♪」ですネ？！



「川に入りやすく、子どもたちが遊びやすい水辺をもっと増やそう！」



第3回流域連携意見交換会 活動レポート



3回目となる流域連携意見交換会を平成20年6月22日に一庫ダム管理所にて開催しました。イベントシーズンを間近に迎え、水辺活動に携わる者として認識する必要があるテーマについて、話し合いました。

〔河川レンジャーの取り組み〕

一庫ダム管理所との調整および話題提供の依頼、漁業協同組合への話題提供の依頼、活動団体間の連絡・調整、流域ネットワーク作り、河川への関心度の高揚や環境保全意識の啓発。

猪名川であそぼう！2008 活動レポート

猪名川の上流と下流の人たちが一緒に川体験をし、上下流がつながっていることを感じ、川を好きになることを願い、平成20年8月23日に「猪名川であそぼう！2008」が地域の活動団体により開催されました。

天気は曇りでしたが、子供26名が参加し、川の生き物観察会、水質調査、竹イカダ乗船など、いろんな川体験が行なわれました。

〔河川レンジャーの取り組み〕

上下流の河川レンジャー・活動団体との連携、猪名川町等への参加依頼等の協力依頼・調整、猪名川上流漁業協同組合への協力依頼・調整、防災意識の啓発、安全指導と安全管理、河川施設保全に関する意識の啓発、河川への関心度の高揚。

自分の手で生物を捕まえた時の子どもの笑顔はすばらしい！自然の中で思いっきり遊んでね。



川に入った時の子ども達の嬉しそうな笑顔。やっぱり川は楽しいd(-)ネ！



第5回水辺まつり 活動レポート

たくさんの楽しい川体験の陰には多くのボランティアさんの力がありました。その数なんと169名！！

ホテルの紙芝居をして「川を大切にしよう」と伝えると、早速ホテルへの想いを書いてくれた。もっと猪名川のことを伝えていきたい！

猪名川・藻川の清流復元を現実とする一歩を踏み出すために、地域の方々と連携を深めることをテーマに、水辺まつり実行委員会主催で「第5回水辺まつり」が平成20年9月14日に開催されました。約4000の人が藻川に訪れ、会場ではクイズラリー、紙芝居、魚の手づかみ、カヌー乗船体験などの催しが行われ、参加した人達は水辺遊び・水辺環境に触れる貴重な体験ができました。

〔河川レンジャーの取り組み〕

活動団体との連携、実行委員会からの依頼による猪名川河川事務所、尼崎市等への後援依頼、河川管理者からの参加依頼を実行委員会への申し入れ、紙芝居の活動団体への実施依頼、住民からの意見聴取、防災意識の向上、環境保全意識の啓発など。



今後の活動予定

河川レンジャーは流域の皆さんと連携して、猪名川をもっと身近に感じられるようにしたいと考えています。そして、猪名川を暮らしに活かすことのできる豊かな川にするために活動を続けます。

水辺フォーラム

開催日時 平成20年12月7日(日)
開催場所 東園田町会会館
主催 水辺まつり実行委員会

開催概要 “猪名川・藻川の清流復元”を合い言葉に今からできること、これからできること流域住民の人たちと議論します。

身近にできる清流復元と一緒に考えましょう！

第6回 猪名川クリーン作戦

開催日時 平成21年2月7日(土)
開催場所 猪名川流域で19カ所
主催 猪名川クリーン作戦実行委員会

開催概要 猪名川の清掃活動・水質調査などを通して川に関心を持ってもらい、流域の住民・企業・行政のネットワークづくりを目指します。

今年はどれだけのゴミが集まるのかな～。

他にも、出前講座(防災編)

主催 猪名川河川レンジャー
などを行っていく予定です。